

逆さ富士橋

チームKH+2

日本の象徴 富士山がコンセプト

上側→富士山

下側→水面に映る逆さ富士

1. 上下構造

床版の上下に構造を設けることで完成後の迫力を追求

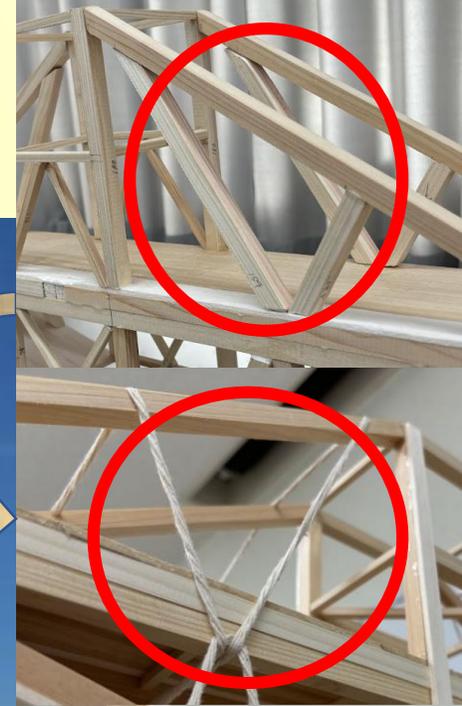


4. 型の使用

板取りを容易にするため型を使用して製作時間を短縮

2. たこ糸

初期案では角棒を使用
たこ糸に変更することで、
軽量化に成功



3. 上下の一体化

柱に上下・床版合計250mmのバルサ材で柱と床版をすべて一体化
荷重伝達を確実に

